

参考資料 6 最高濃度検出井戸の汚染原因と対策等

項目	調査区分	濃度 (mg/L)	都道府県等	飲用の 有無	汚染原因	対策等
全シアン	汚染井戸周辺 地区調査	0.10	大阪府 泉佐野市	無	事業場におけるシアンの不適切な管理等によると推定	平成15年度汚染井戸周辺地区調査実施済み。事業場の敷地外へ汚染の広がりが無いことを確認済み。井戸所有者に対して測定結果の通知及び使用方法を指導済み。飲用井戸の所有者に対しては水道水利用を指導済み。事業者に対しては事業場内における浄化対策(現在検討中)及び継続したモニタリング調査の実施・報告を指導。
鉛	概況調査	0.11	埼玉県 三芳町	無	自然的要因と推定	井戸所有者に対して測定結果の通知及び井戸水の使用法の指導を実施済み。汚染井戸周辺地区調査では、全ての井戸で不検出。汚染状況の監視を継続。
	汚染井戸周辺 地区調査	0.041	茨城県 千代川村	無	不明	汚染井戸周辺地区調査では、当該井戸のほか、1井戸で基準を超過したが、計54井戸で不検出。当該地区は、水道給水区域であり、基準超過井戸所有者には飲用しないよう指導済み。平成15年度から定期モニタリング調査を実施。
	定期モニタリング調査	0.28	大阪府 高槻市	無	事業場における鉛の不適切な管理によるものと推定	飲用指導実施済み。事業場が平成11年度から地下水浄化対策を開始、現在も継続中。調査結果は公表済み。汚染状況の監視を継続。
六価クロム	定期モニタリング調査	1.3	佐賀県 基山町	無	過去に操業を終了した事業場における六価クロムの不適切な管理によるもの	平成3年に汚染が判明し汚染井戸周辺地区調査、周辺住民に対する飲用停止等の指導、上水道への切り替え実施済み。汚染状況の監視を継続。

項目	調査区分	濃度 (mg/L)	都道府県等	飲用の 有無	汚染原因	対策等
砒素	概況調査	0.074	兵庫県 猪名川町	無	自然的要因と推定	周辺に飲用井戸がないことを確認済み。井戸所有者に対して測定結果を通知し、使用方法の指導を実施。今後は定期モニタリング調査に移行し、汚染状況の監視を継続。
	汚染井戸周辺 地区調査	0.22	福島県 安達町	有	自然的要因	井戸の所有者に、飲用指導を実施済み。同地区には近々水道が布設される予定。
	定期モニタリ ング調査	0.48	兵庫県 豊岡市	無	自然的要因と推定	周辺に飲用井戸がないことを確認済み。井戸所有者に対して測定結果を通知し、使用方法の指導を実施。今後も汚染状況の監視を継続。
総水銀	定期モニタリ ング調査	0.015	福岡県 春日市	有	地質の状況等から自然的要因であると推定	汚染井戸周辺地区調査を実施。当該地区は水道給水区域であり、井戸所有者に対しては、使用方法について指導。又、現状では飲用利用は無いものの、改めて飲用不可を伝えている。
ジクロロメタン	概況調査	0.035	群馬県 万場町	無	不明	井戸所有者に対しては測定結果を知らせるとともに飲用指導を実施。汚染井戸周辺地区調査では当該井戸を含めすべての井戸で基準超過はなし。汚染状態の監視を継続。
四塩化炭素	概況調査	0.035	岐阜県 各務原市	有	不明	井戸所有者に対する飲用指導を実施済み。汚染原因究明調査として汚染井戸周辺地区調査、事業場等調査を実施したが、原因は不明。汚染状況の監視を継続。
	汚染井戸周辺 地区調査	0.0072	岩手県 湯田町	無	不明	汚染井戸周辺について調査を実施した結果、当該井戸以外からは、汚染は確認されない状況である。汚染井戸の所有者に対しては、飲用しないよう指導するとともに、周辺住民に対して情報提供を行った。今後は、定期モニタリング対象井戸として、継続的に汚染状況を確認することとしている。
	定期モニタリ ング調査	1.4	福島県 三春町	無	事業場における揮発性有機化合物の過去における不適切な管理によるものと推定	住民説明会を開催し、井戸所有者は既に上水道に切替済み。推定汚染原因者には、浄化対策を指導し、現在実施している。

項目	調査区分	濃度 (mg/L)	都道府県等	飲用の 有無	汚染原因	対策等
1,2-ジクロロ エタン	概況調査	0.024	群馬県 万場町	無	不明	井戸所有者に対しては測定結果を知らせるとともに飲用指導を実施。汚染井戸周辺地区調査では当該井戸を含めすべての井戸で基準超過はなし。汚染状態の監視を継続。
	定期モニタリング調査	0.049	大阪府 高槻市	無	近隣の事業場における1,2-ジクロロエタンの不適切な管理等によると推定	事業者が平成11年より地下水揚水による拡散防止対策を実施。今後も適切な浄化対策の指導及び定期モニタリング調査による汚染状況の監視を継続。
1,1-ジクロロ エチレン	概況調査	0.021	京都府 福知山市	無	不明	汚染井戸周辺地区調査実施済み。飲用井戸でないことを確認済み。定期モニタリング調査による汚染状況の監視を継続。
	定期モニタリング調査	1.3	大阪府 枚方市	無	不明	汚染井戸周辺地区調査を実施済み。井戸所有者に対しては使用方法を指導済み。定期モニタリング調査による汚染状況の監視を継続。
シス-1,2-ジクロロ エチレン	概況調査	0.48	奈良県 御所市	無	不明	汚染井戸周辺地区調査を実施したが全て検出しなかった。また、周辺の事業場調査でも当該物質を使用又は製造しているものはなかった。飲用やその他の生活用水に使用している井戸ではないが、井戸所有者には注意を促した。今後は定期モニタリング調査を実施する予定。
	汚染井戸周辺地区調査	0.91	千葉県 市川市	無	近隣の事業所における揮発性有機化合物の過去における不適切な管理によるものと推定	汚染井戸周辺地区調査実施。基準超過井戸所有者に対しては、測定結果を通知するとともに飲用指導済み。汚染状況の監視を継続。
	定期モニタリング調査	48	秋田県 本荘市	無	事業場における揮発性有機化合物の不適切な管理によるものと推定	汚染井戸周辺地区調査実施済み。県の指導により、原因者は地下水浄化対策(地下水揚水法)を強化。今後も適切な浄化対策を指導するとともに、定期モニタリング調査による汚染状況の監視を継続。
1,1,1-トリクロロ エタン	定期モニタリング調査	1.7	大阪府 枚方市	無	不明	汚染井戸周辺地区調査を実施済み。井戸所有者に対しては使用方法を指導済み。定期モニタリング調査による汚染状況の監視を継続。

項目	調査区分	濃度 (mg/L)	都道府県等	飲用の 有無	汚染原因	対策等
1,1,2-トリクロロ エタン	定期モニタリ ング調査	0.031	宮崎県 日向市	無	事業場における揮発性有機化 合物の不適切な管理によるもの と推定	周辺住民への周知と共に飲用指導実施済み。汚染原因者は、 井戸を設置し、地下水浄化対策(地下水揚水法)を実施中。汚 染状況の監視を継続。
		0.031	宮崎県 延岡市	無	事業場における揮発性有機化 合物の不適切な管理によるもの と推定	周辺住民への周知と共に飲用指導実施済み。汚染原因者は、 井戸を設置し、地下水浄化対策(地下水揚水法)を実施中。汚 染状況の監視を継続。
トリクロロエチレン	概況調査	2.9	埼玉県 秩父市	無	近隣事業所における揮発性有 機化合物の不適切な管理によ るものと推定	周辺に飲用井戸がないことを確認済み。井戸所有者に対して 測定結果の通知及び井戸水の使用方法の指導を実施済み。 汚染源の究明のため、周辺のトリクロロエチレン使用事業所 に対して、敷地内の汚染状況調査等の実施及び報告を指導して いる。汚染状況の監視を継続する。
	汚染井戸周辺 地区調査	2.4	埼玉県 秩父市	無	近隣事業所における揮発性有 機化合物の不適切な管理によ るものと推定	周辺に飲用井戸がないことを確認済み。井戸所有者に対して 測定結果の通知及び井戸水の使用方法の指導を実施済み。 汚染源の究明のため、周辺のトリクロロエチレン使用事業所 に対して、敷地内の汚染状況調査等の実施及び報告を指導して いる。
	定期モニタリ ング調査	200	秋田県 本荘市	無	事業場における揮発性有機化 合物の不適切な管理によるもの と推定	汚染井戸周辺地区調査実施済み。県の指導により、原因者は 地下水浄化対策(地下水揚水法)を強化。今後も適切な浄化 対策を指導するとともに、定期モニタリング調査による汚染状況 の監視を継続。

項目	調査区分	濃度 (mg/L)	都道府県等	飲用の 有無	汚染原因	対策等
テトラクロロ エチレン	概況調査	0.029	神奈川県 平塚市	無	不明	当該井戸所有者に対しては測定結果を知らせるとともに地下水の使用法の指導を実施。汚染井戸周辺地区調査を実施し、検出地点には地下水の使用法の指導を実施。周辺に汚染源と思われる事業場がないため、監視を継続。
	汚染井戸周辺 地区調査	0.32	北海道 小樽市	無	不明	平成15年度は定期モニタリング調査を実施し、汚染状況の監視を継続。飲用指導実施済み。周辺に当該物質を使用している特定事業場があるが汚染原因は不明。
	定期モニタリ ング調査	9.9	福島県 須賀川市	無	事業場における揮発性有機化合物の過去における不適切な管理によるものと推定	井戸所有者に対しては、井戸の使用法について指導済み。推定汚染原因者に対して浄化対策を指導し、現在実施中。
ベンゼン	概況調査	0.029	大阪府 八尾市	無	不明	井戸所有者に対して測定結果の通知及び飲用指導実施済み。引き続き周辺地区調査実施中。
	汚染井戸周辺 地区調査	0.17	千葉県 沼南町	無	不明	平成5年度の概況調査で、現環境基準(発見当時:旧評価基準)超過を発見及び飲用していない井戸と確認。当該井戸周辺18本の井戸からは、当該物質は検出されず、また表層汚染調査、テレビカメラによる井戸内部調査でも汚染源は特定できなかった。現在まで、当該井戸を含めた地区の水質調査を毎年行っているが当該井戸のみで検出している。
	定期モニタリ ング調査	0.21	青森県 黒石市	無	不明	井戸所有者に測定結果を通知し、地下水の飲用指導等実施済み。汚染井戸周辺地区調査を実施済み。汚染状況の監視を継続。
セレン	汚染井戸周辺 地区調査	0.011	茨城県 日立市	無	自然的要因と推定	当該地区は、水道給水区域であり、当該井戸所有者には飲用しないよう指導済み。平成15年度から定期モニタリング調査を実施。

項目	調査区分	濃度 (mg/L)	都道府県等	飲用の 有無	汚染原因	対策等
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	概況調査	38	千葉県 市川市	無	不明	井戸所有者に測定結果を通知し、飲用指導の実施済み。市域において汚染地区を定め、汚染状況の監視を継続。
	汚染井戸周辺 地区調査	66	北海道 端野町	無	不明	平成15年度は定期モニタリング調査を実施し、汚染状況の監視を継続。飲用指導実施済み。
	定期モニタリン グ調査	75	茨城県 新治村	無	不明	井戸所有者に測定結果を通知し、地下水を飲用しないよう指導済み。汚染井戸周辺地区調査を実施済み。汚染状況の監視を継続。
ふっ素	概況調査	5.0	広島県 広島市	有	自然的要因と推定	汚染井戸周辺地区調査を実施。飲用指導実施済み。汚染状況の監視を継続。
	汚染井戸周辺 地区調査	7.0	鳥取県 鳥取市	無	温泉水の混入等の自然的要因 の汚染と推定	汚染井戸周辺地区調査実施済み。井戸所有者に対して、測定結果の通知及び飲用指導を実施。
	定期モニタリン グ調査	6.8	岐阜県 土岐市	無	自然的要因と推定	汚染井戸周辺地区調査、飲用指導実施済み。汚染状況の監視を継続。
ほう素	概況調査	5.7	千葉県 富津市	無	自然的要因と推定	市役所及び所轄保健所へ通報し飲用指導を行うとともに、汚染井戸周辺地区調査を実施した。しかし、汚染が確認されなかったことから、当該井戸について県の研究機関で詳細調査を実施した。その結果、上総層群由来のものと推定された。平成15年度からは当該井戸を定期モニタリング調査の対象とし、汚染状況を継続監視することとした。
	汚染井戸周辺 地区調査	6.4	鳥取県 鳥取市	無	温泉水の混入等の自然的要因 の汚染と推定	汚染井戸周辺地区調査実施済み。井戸所有者に対して、測定結果の通知及び飲用指導を実施。
	定期モニタリン グ調査	3.7	大阪府 泉南市	無	海水や温泉水の混入等の自然 的要因の汚染と推定	平成13年度に汚染井戸周辺地区調査を実施済み。汚染状況の監視を継続。